

授業科目	子育て支援					実務家教員担当科目	-				
単位	1.	履修	選択	開講年次	4	開講時期	前期				
担当教員	文屋 典子										
授業概要	保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する支援の実際を想定した演習を通して、多様な対象や状況に即した子育て支援の内容や方法について実践的に学ぶ。										
授業形態	演習				授業方法	ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーション					
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<p>1. 保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援(保育相談支援)について、その特性と展開を理解し、説明できる。</p> <p>2. 保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術を提案することができる。</p>										
理想的レベル	<p>1. 保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援(保育相談支援)について、その特性と展開を具体的に説明できる。</p> <p>2. 保育士の行う子育て支援の様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術について、多角的視点から考え、複数の手立てを提案した上で適切なものを選び実践することができる。</p>										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合(数値)					備考			
試験											
小テスト											
レポート			60%								
発表(口頭、プレゼンテーション)			40%								
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ(該当DP)・ナンバリング											
DP1	-	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	WE21613J
学習課題(予習・復習)										1回の学習目安(時間)	
予:各回の授業テーマに関連する既習科目で理解した内容を確認すること。										1	
復:事例検討を通して気づいたこと、考察したことを記録すること。											
授業計画											
第1回	<p>子育て支援における保育者の役割</p> <p>現代の子育ての特徴と支援の必要性、子育て支援における保育者の役割について解説する。</p>										
第2回	<p>保育者の行う子育て支援の特性</p> <p>日常的・継続的な関わりを通じた相互理解と信頼関係の形成、ニーズへの気づきと多面的な理解、子どもの保育とともにを行う保護者支援について実践的に学ぶ。</p>										
第3回	子育て支援の展開										

	支援ニーズへの気づきと理解、子どもと保護者の状況・状態の把握、支援計画と環境の構成、支援の実施について事例を通して実践的に学ぶ。
第4回	子育て支援の評価と記録 子育て支援の実践と記録、評価、カンファレンスについて事例を通して実践的に学ぶ。
第5回	子育て支援のための連携と協働 子育て支援実践において活用する社会資源や関係機関との連携協働と職員間の連携協働について、事例を通して実践的に学ぶ。
第6回	保育所等における子育て支援 保育所等における子育てに関する相談内容と子育て支援ニーズへの新たな取り組み事業について、実践事例等を通して学ぶ。
第7回	地域の子育て家庭に対する支援 地域の子育て家庭に対する支援の実際と支援ニーズについて、子育て支援活動の実践事例等を通して学ぶ。
第8回	乳児期の子育てに向き合う保護者に対する支援 周産期母子保健の現状と課題、乳児期の子育て支援ニーズと子育て支援活動について、実践事例等を通して学ぶ。
第9回	保護者の自己肯定感を下げない具体的支援 信頼関係を築くコミュニケーション、コーチングのスキルを活かした子育て支援の方法について、実践的に学ぶ。
第10回	障害のある子どもと家庭に対する支援 子どもの姿を理解し、保護者の思いやニーズを受けとめ、支援する方法について実践的に学ぶ。
第11回	特別な配慮を要する子どもと家庭に対する支援 外国にルーツをもつ子どもや保護者、貧困家庭、メンタルヘルスに問題を抱える保護者に対する支援事例などを通して、実践的に学ぶ。
第12回	児童虐待の予防と対応の実際 虐待発見につながるリスク要因、観察のポイント、通告と対応について、実践事例等を通して学ぶ。
第13回	要保護児童等の家庭に対する支援 要保護児童と家庭への支援、社会的養護を実施する施設における家庭支援について、実践事例等を通して学ぶ。
第14回	多様な保育ニーズを抱える子育て家庭の理解と支援 子育て環境の変容と多様化する保育ニーズ、多様な支援ニーズを抱える子育て家庭の理解について、実践事例等を通して学ぶ。
第15回	子育て支援をめぐる今後の課題 子育て家庭の状況とそれを取り巻く社会の変化、求められる支援と保育の質について考察を深める。
テキスト	保育ニュー・スタンダード 子育て支援 ー保育者に求められる新たな専門的実践ー

	編集者：太田光洋 著者：鈴木純子、伊藤佳代子他 同文書院
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	保育所保育指針解説書 令和4年版「少子化社会対策白書」内閣府  その他、参考図書やデータベースを授業の中で紹介します。
課題に対するフィードバックの方法	事例検討レポートはコメントをつけて返却する。また、記述内容を授業の中で共有し、他者の視点や考え方から学ぶ機会とする。
学生へのメッセージ・コメント	新聞などに目を通し、現実の社会状況、子どもと子育て家庭をとりまく現状に関心を向けましょう。